

-

Sur de Beauty

シュールでビューティー 賞 2012年

-



シュール de ビューティー
2012
最優秀賞(そねだゆ賞)
比良間さゆり
『カーテンコール』

--*-*-*
 シュール de ビューティー賞
 --*-*-*

コンテンポラリーアートと言って、
 単にデザイン感覚で作るものが
 アートとは思いません。

画家が心から描きたいものを
 納得ゆくまで深めて
 それを表現しないではおられない
 魂の作品には、
 アートの本質があります。

本当の美しさは心の底に埋もれています。
 あなたに表現されることを待っています。
 それを世に問いたいとは思いませんか？
 レオノール・フィニ、トワイヤン、
 ハンス・ベルメール、レオノーラ・カリンソン、
 ドロテア・タニング、フリーダ・カーロ達は、
 イマジネーションを素直に表現しています。
 これがアートの本質のはずです。

そうした作品はえてして、
 公募展などの発表の機会がないために、
 世に埋もれてしまっています。

そんな作品や作家を世に問うために
 ささやかですが、この賞を設けました。

--*-*-*
 留意事項
 --*-*-*

直接秘部とか交接図などの直接的な
 表現作品は採用不可。
 小児虐待を含む公然わいせつに
 当たる作品も採用不可。
 基本的に直接表現は受け付けませんので、
 よろしくお願いいたします。

そねだゆ



桃



蝶



蛇

2012年優秀賞
 齊藤りさ
 『脱皮』

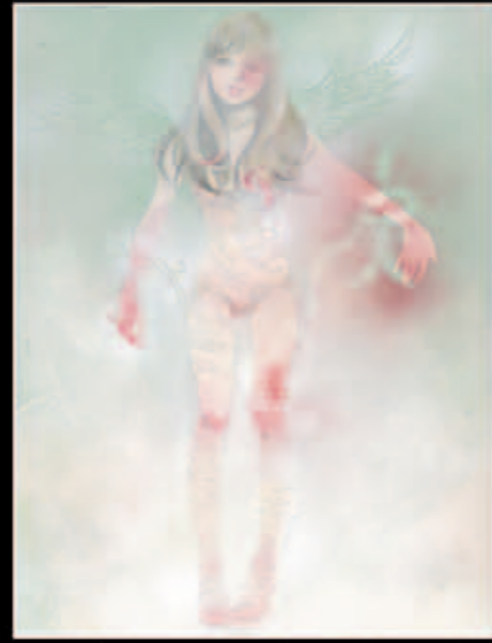
奨励賞
そらみずほ



『白痕』



『白濁した自画像』



『真っ赤なチーズケーキ』



奨励賞
柏村早織里
『鳥葬』



千住芸術村賞
肉塚 肉子
『私と私による理想の恋愛』

因縁作成に当たって
私も、お預かりした画像の中で一生懸命に
お作りしましたが、実際の色調や質感とは
異なる場合がございます。
そのほかにも、心の行き届かない点が多々
目に付くとは思いますが何卒ご容赦願います。



『子宮からもう一度生まれて』

『翔の夢』
御手洗 翅 颯



意欲の高い皆様が、今後とも、より高い
場所を目指して、一層優れた作品作りに
挑戦し続けることを願ってやみません。

また新しい作品を拝見できる日、皆様と
お会いできる日を心待ちにしております。

谷口朋榮



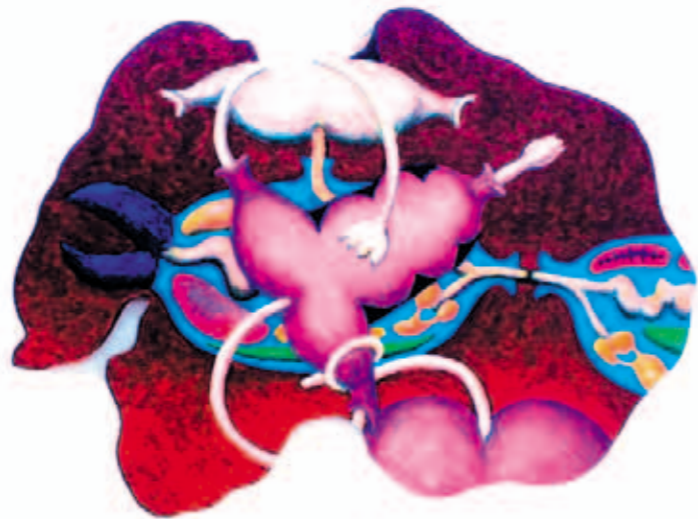
『皮膚の奥の奥の奥の、』



宮野 浩
『Cubitarium
-Blond's stairs -』

jima
『虫捕董』





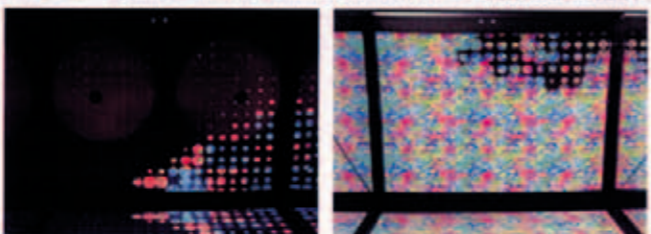
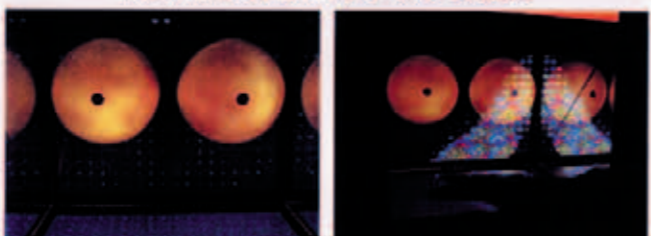
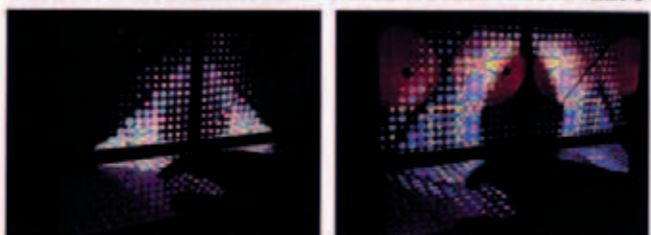
成田 昭 『無題』



『無題』



安藤 隆朝 『感じる箱』



箱型の作品。正面の部分に仕掛けがあり、浮かび上がるオッパイを触ろうとするとオッパイが消えたり、自分の手の影などに反応し箱の中の光と影が変化します。

映像と住いイオープンが交差して楽しめる不思議な作品です(写真だけではちょっと分かりにくいかもしれませんが)

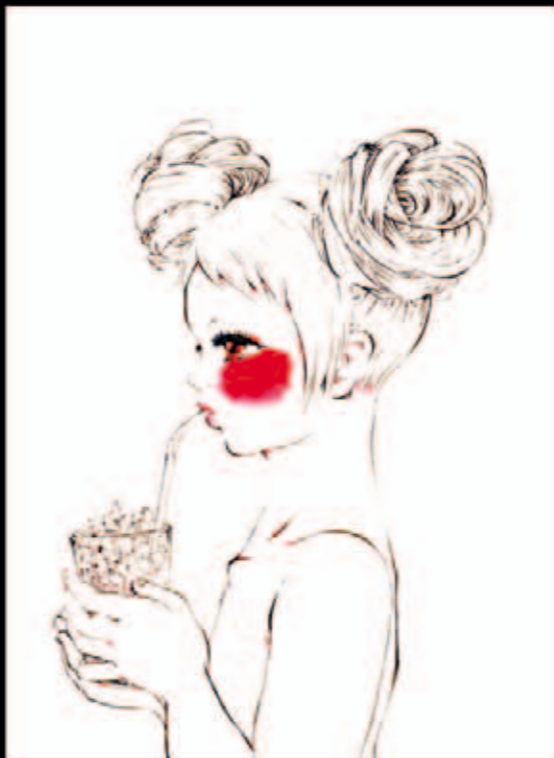


大石 知足 『ヴィーナス』



小引寛也+石川典貴 『まちのみちしるべ』

作品解説
この作品は、自作の鉄製の仏像を左拓したものです。域を中心に、また、松谷区松谷地を撮影した速作の模様々な場所を撮影した速作の一部です。展示期間中は全ての写真を見ることができ、どこにあるのかを探し、楽しみました。



佐々木 歩推 『飛べないトリ』





葉旋卵 ~KASENRAN~



羽城卵 ~UJOHRAN~

おじゃら現代美術館賞

2012

ひーたん『関係』

--*-*-*

ボールペンで描かれた
その絵からは、
稚拙な線の中にも、
ぐっと引込まれるものが
ありました。

見る者を楽しませよう
という強い意志、
そして、描いている
本人の楽しさや
自由さが感じられ、
手放しがたいというのが、
私の本音です。



柴田高志



『アルテロイテ』



『origin05』



『火』

アート一期一会

--*-*-*

私は、ギャラリー巡りをするとき
にはいつでも、買う気で作品と
向き合うことにしている。

そうでなくては、命を削って
作っている作家さんに失礼である。

低予算ではあるが、予算内で
気に入った作品があれば即決する。

作品との出会いは一期一会。

会った瞬間に決断しなければ
二度と出会うことがないのが普通。

そうして、見て歩けば歩くほど、
心を動かし、サイフの口を
開かせる作品というのが少なく
なってくるのが嬉しい。

収集道というのは、コレクターの
審美眼そのもの。

自腹なのだから、画廊の顔色や、
創作者の有名具合などは気にせず、
好きなモノを好きなだけ集めること
が、王道と信じている。

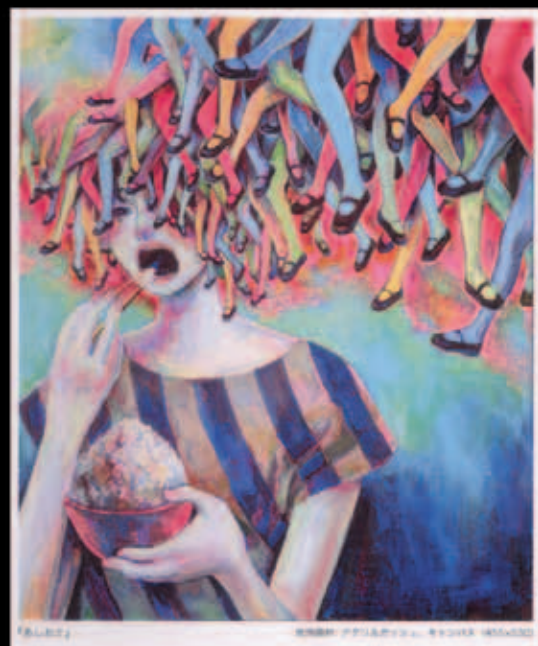
おじゃら りか

過去の入賞作品

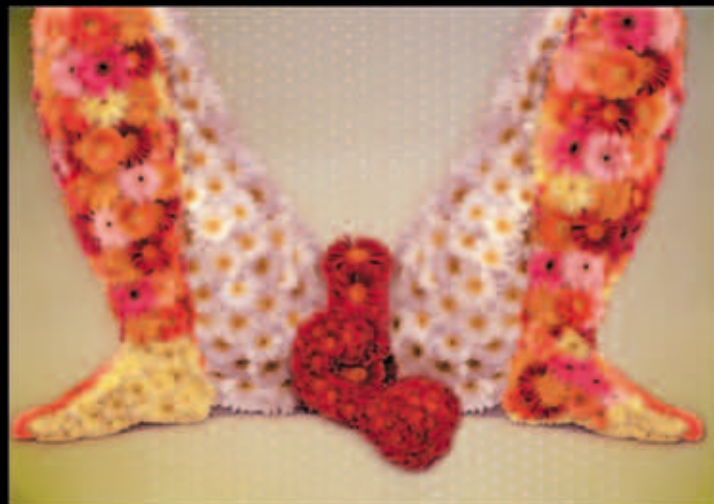


2012
最優秀賞(そねだゆ賞)
比良間さゆり
『カーテンコール』

「自と変過そ分不コ時場存
分か身ぎの裂ある表で別す不
を他願望揚果、いし再人」安
えにが句、素他作者幕な(一表
た認強、顔者品がっ言し
何めす不がに、で上てでた
からぎ自失踪っ、がいい作
な形になし取力るるえ品
りいになし取力るるえ品
たと執っ自ら一僅とばで
いか着た身れテかい人す
し顔。がるンなう間)」



2010 優秀賞
中井ヒトミ
『あしおと』



2010 最優秀賞(そねだゆ賞)
比良間さゆり
『花と生命』

もともとの作品のイメージは黒い背景から白くて細長い手足がヌルと出ているというものでした。

そこに、若い女性の放つ独特の「色香」を青いリングと赤いリングの色と匂いに重ねて表してみました。

タイトルの「カタ・コト」とは、撮影中、床に盛られたリングがカタコトと音を立てて二つ、こぼれ落ちて、モデルさんの足元に転がっていった。どことなく象徴的に思え、タイトルにつけました。



2009

最優秀賞(そねだゆ賞)
田代 豪さん カタ・コト(写真)

2013
最優秀賞(そねだゆ賞)
拍村早織里
『相思相愛』

本作は、いつかどこかの東洋で、社会的な悪しき風習による強制された身体改造ではなく、自らの意思、趣味嗜好の目的で(纏足(首長)を施した女性)とお互に恋しているという情景を描きました。

纏足は中国、首長は夕イの風習とで、最も有名な女性行儀(象徴的な現実)を基に、現存したただのタビ、というのが本

人物2人は自身で扮し、その画像を基にフォトコラージュを制作しています。

背景は、中国の(武陵源)のイメージから、生クリームやジェリービーンズ、シリアルにマシュマロ等で造った石柱の写真を撮影し、加工使用しています。

鮮やかで幸福感に満ちた不思議な(アジア)を感じてもらえたら幸いです。



千位 おじやら
現代美術館

おじやら現代美術館

東京都足立区千住3-58
毎週日曜のみ営業 13時-17時
TEL 090-9976-0224
<http://ojara.net/garou>
mail: rica@ojara.net

図録出版と御礼

アートの支援者として、作家さんのためにできる、最も有益な活動は、印刷物にして、作品を残すことだと私は強く感じています。

高い志を持ち、良い作品を紹介し、後世につなげてゆきたい。そういう気持ちから、意思のある作家さんからも、少々の費用を頂き力の入った作品、将来可能性のある作品を、ささやかな図録にまとめ、愛好の皆様にご紹介するものです。

配布は無料ですが、数に限りがございますので、大切に保管してくださる方のみお持ち下さい。今後とも、当館を通じて、多くの作家さんたちとの出会いを楽しみにしております。

毎年、作家さん応援のために賞金を提供して下さる『そねだゆ』氏および、今回不足していた図録の制作費を負担して下さった『GY』氏に心から感謝を込めて。

おじやら現代美術館館長 おじやらりか

Sur de Beauty 2013



シュール de ビューティー
2013
最優秀賞(そねだゆ賞)
柏村早織里
『相思相愛』